

# もりぐち市議会だより

2024

5



議場コンサートの様子

## 2月定例会を開催

・令和6年度当初予算を可決  
総額1,224億3,721万4千円

もくじ

- ◎審議概要・・・・・・・・ 2～4
- ◎代表質問等・・・・・・・・ 5～10
- ◎採決結果一覧・・・・・・ 11～12

# 2月定例会について

2月20日から3月22日までの32日間の会期で開催しました。  
この定例会では、市長から市政運営方針の説明が行われ、これに対する各会派の代表者1名による質問を行いました。  
また、令和6年度の各会計予算や介護保険条例の制定などの議案49件、人事案件1件、議員提出議案1件をそれぞれ審議しました。

## 予算

### 令和6年度 一般会計予算

予算総額 739億9千万円

#### 〈主な施策〉

○令和6年10月から市民保健センターに児童福祉法に基づく「こども家庭センター」を設置し、母子保健及び児童福祉に関する一体的な相談支援機能を強化するための費用  
(2千380万9千円)

○健康寿命の延伸に向け、市民健診の受診機会の拡大を図るため、集団健診に加え、市内医療機関での個別健診を実施する費用  
(1千85万9千円)

○「守口小学校施設整備方針」に基づき、児童数の増加等により教室不足

が見込まれる守口小学校の施設整備を行う費用  
(13億4千643万3千円)

○新たな庭窪コミュニティセンターを旧にわくぼ幼稚園跡地に建設する費用  
(2億5千470万9千円)

○市南部地域における平時の物資備蓄と災害時のプッシュ型救済物資受入拠点として、(仮称)南部地域防災センターを建設する費用  
(1億2千212万7千円)

○弥治右衛門碑前公園及び藤田西公園の再整備に向け、実施設計などを行う費用  
(2千700万円)

○旧さくら小学校跡地に防災機能とボール遊び機能を備えた公園を整備し、近接する大宮中央公園と一体的に近隣公園として開設する費用  
(4億9千880万円)



守口小学校の新校舎完成予想図

#### 〈主な審議経過〉

##### ○ひとり親家庭支援について

ひとり親家庭に対し、就労支援など様々な事情に応じた適切な相談・支援を行うため、新たな相談窓口の設置や専門知識を有する相談員を配置するが、例えばハローワーク等の関係機関と連携するなど、相談者に寄り添ったきめ細かな支援や相談体制の充実に努め、適切な周知を行うこと。

##### ○地域運動部活動推進事業について

休日部の活動の地域移行については、地域の指導者による生徒への専門的指導や教職員の働き方改革のため、現在、5校で実践研究が行われている。本年4月から部活動の標準活動時間を原則平日1時間として運営するが、部

活動は生徒の心身の成長や人間関係の形成などが期待されることから、生徒にとつてよりよい部活動となるよう、さまざまな方法で推進を図ること。

##### ○学校図書館について

児童・生徒の読書習慣の定着に向けた2校をモデル校とする学校図書館の環境整備については、学校の現状やアドバイザーからの助言などを踏まえ、利用率や貸出冊数の増加に向けた内装やレイアウトなどの整備に配慮し、居心地がよく、いつでも気軽に利用したくなる学校図書館となるよう、常時開館や時間の延長について研究を深め、柔軟な発想で整備を進めること。

##### ○困難な問題を抱える

##### 女性支援推進事業について

相談業務の周知に取り組むとともに、関係機関と連携し、多様な受付方法やきめ細かで寄り添った相談体制に努め、1人でも多くの女性支援につなげること。

##### ○奨学金返還助成事業について

市内中小事業者の商工振興や若い世代の定住促進につながると期待されることから、市内外を問わず周知の徹底を図り、制度を利用する事業者数や市内就業者数の増加など事業の発展に努めること。

### ○ふれあい収集について

ごみ収集の集積場所まで持ち出すことが困難な、対象となる高齢者や障害者もれなく利用できるよう、福祉部局と連携し、事業や申請方法の周知に努めること。



### ○大阪・関西万博

#### 子ども無料招待事業について

4歳から17歳までの市内在住の子どもたちに対し、大阪府の取組とは別に独自の無料招待を実施するが、未就学児及び小学生は保護者の同伴が必要で、各家庭の事情によっては行きたくても行けない子どもが出てくることも考えられることから、1人でも多くの子どもたちが体験できるよう配慮すること。また、財源が市民の貴重な税金であることも踏まえ、実施に当たっては今後十分に検討を重ねること。

### ○対話型オンライン申請

#### アプリケーションについて

LINEを活用し、一問一答の対話

形式で行政手続きができるアプリケーションの導入については、高齢者など来庁しての手続きが困難な方の利便性向上につながるを期待されることから、スマートフォンでの操作に不慣れな方に対する講習会の開催など、デジタル格差の解消に向けた支援にも努め、より多くの市民が活用できるように取り組むこと。

### ○コミュニティバスについて

コミュニティバスは、行政経営プランにおいて、今年度末をもって廃止の方向性が示されている。市としては一部の民間バス路線が廃止された現状においても交通の利便性は高いと認識し、また、コミュニティバス利用者も多くが代替の移動手段を有していることだが、地域によっては高齢者などが移動に不便を感じている実情もあることから、今後、新たなモビリティの導入可能性も含め、持続可能な公共交通の構築に向け検討し、早期に結論を見出すこと。

### 〈賛成意見〉

○未来ある子どもたちへの想いで重点施策が掲げられ、施策の優先順位をつけながら計上された予算になっていることなどから賛成。

○市に対して要望してきた施策が多く反映された予算であり、令和7年に

実施される万博に、一人でも多くの子どもたちが行けるよう施策を考慮していただくことを期待して賛成。

### 〈反対意見〉

○過去最大級の予算規模となつてはいるものの目新しさはなく、市民の意向とは逆行している予算であることなどから反対。

### 〈結果〉

賛成多数で可決しました。

### 令和6年度 国民健康保険事業予算

予算総額 152億2千500万円

### 〈賛成意見〉

○オール大阪で支え合い、負担を分かち合う国保の広域化に賛同し、その中で、財政の健全化を図り、同時に被保険者の健康寿命の延伸へ取り組み本市の姿勢を高く評価し賛成。

### 〈反対意見〉

○守り市が被保険者のためにやるべきことは保険料の引き下げであり、大阪府が示す標準保険料をそのまま守り市の保険料とする予算には反対。

### 〈結果〉

賛成多数で可決しました。

## 条例

### 消費生活センター相談業務委託事業者プロポーザル選定委員会条例

#### 〈議案内容〉

令和2年度より実施している消費生活相談業務の委託契約期間が令和6年度末で終了することから、新たな委託事業者を選定するため、プロポーザル選定委員会を設置するものです。

#### 〈審議経過〉

幅広く多くの事業者が応募できるよう周知に取り組むこと。また、相談業務の時間延長など、市民の要望や多様化する相談内容に応じた柔軟な対応に努め、相談体制の強化に取り組むことなどの意見がありました。

#### 〈結果〉

満場一致で可決しました。



児童発達支援センター

指定管理者選定委員会条例

〈議案内容〉

わかくさ・わかすぎ園について、園が抱える人員配置等の課題に対応し、児童発達支援センターとして果たすべき機能と役割を担い、療育サービスの充実を図るため、指定管理者制度を導入するに当たり、指定管理者選定委員会を設置するものとす。

〈反対意見〉

○指定管理者制度を導入する理由が明確ではなく、利用者の声に耳を傾け、議論を深めてから決定すべきであることから反対。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

介護保険条例

〈議案内容〉

くすのき広域連合が解散することに伴い、本年4月から本市単独による介護保険事業を実施するに当たり、新たに保険者となる本市において、介護認定審査会や保険料等に関する規定を定めるものです。

〈審議経過〉

介護サービスや保険料など介護保険制度について、いま一度、市ホームページや広報誌などによる周知徹底はもちろんのこと、介護予防の取組を強化することで、要介護者や介護給付費の抑制に寄与することなど、市として、できる限り様々な機会でもって、市民等へ丁寧な説明がなされるよう最善の努力をすることなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

指定管理

障がい者・高齢者交流会館の指定管理者の指定について

〈議案内容〉

指定管理者の指定期間が令和6年3月31日に満了するが、施設の老朽化が進んでおり、あり方を検討するため、令和6年4月1日から令和7年3月31日の1年間に限り、現在の指定管理者である社会福祉法人守口市社会福祉協議会を指定するものです。

〈審議経過〉

当該施設は、行政経営プランにおいて、施設が担う会館機能について代替手段を検討した上で、廃止も含めたあり方を検討することのことが、利用者等への配慮や理解を得ながら早期に結論を出すよう努めること。また、設置目的である交流の場や機会の提供を図ることに留意しつつ慎重に協議を重ね、廃止を前提とした検討が進められることのないようにすることなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



障がい者・高齢者交流会館

人事

教育委員会委員(任期4年)

(令和6年3月11日～令和10年3月10日)

なかの 澄 氏

義援金を被災地へ

1月1日に発生した能登半島地震の被災地域を支援するため、1月26日に議員1人あたり1万円、総額22万円の義援金を北信越市議会議長会を通じ送金しました。



わかくさ・わかすぎ園

## 日本共産党

### 守口市会議員団

由井 龍一郎 寺本 けんた



(質問者)  
寺本 けんた 議員

### 大規模災害と新型コロナウイルスに

関連して

#### 問

災害などの非常時の観点から、全国最悪クラスに職員が少ない状況は改善すべきではないか。

#### 答

災害発生時には、職員だけでなく、地域の防災関係団体や府などと連携し対応できる体制を取っている。また、職員の避難所対応研修などで対応力の向上を図っている。

### 経済情勢について

#### (物価高騰対策について)

#### 問

大阪の経済成長率は全国平均を下回り、実質賃金の低下幅も全国より大きいにもかかわらず、物価高

騰とコロナ禍の中で本市は身銭をほとんど使用せず経済対策を怠っている。一般財源をもっと物価高騰対策に使ってほしい。

#### 答

物価高騰に収束の兆しが見えない中、国の交付金を活用したおでかけ応援商品券事業をはじめ、一般財源も積極的に活用し対策に取り組んできた。物価高騰は今後もしばらく続くことが予想されることから、支援が必要となる方々の状況などの把握に努め、適宜対応していく。



### 経済情勢について

#### (おでかけ応援商品券について)

#### 問

地元事業者への経済的支援も目的に挙げているが、商品券の区分が売り場面積によるため、利用に便利な大企業に集中する構造となっている。今後は資本金での区分などで中小企業を応援する工夫が必要ではないか。

#### 答

おでかけ応援商品券は、市民生活の安定や消費喚起による市内事業者支援を目的に実施した。発行にあたっては中小店舗のみで使用できる専用券も設け、中小店舗の売上促進にも大きく寄与したと考えている。今後、これまでの事業効果も踏まえ、中小企業にも支援が行き届くよう努めていく。

### 未来への投資について

#### (小学校の教室不足について)

#### 問

守口小学校とさくら小学校で教室不足が明らかになった。学校の統合は好転的な効果を生んだのではなく、教室不足の原因となったのではないか。行政として中長期的戦略の失敗を反省すべきと考えるがどうか。

#### 答

学校の施設整備については、実施計画策定時の児童数の推計を踏まえた。教室不足の原因は、計画時には見込んでいなかった大規模集合住宅などの建設により、児童数が予測を大きく上回って増加したことによる。こうしたことから、令和4年度に学校規模等適正化基本方針を改訂し、可能な限り長期間の人口動態推計を見極めつつ、学校を取り巻く環境を踏まえ、地域の実情なども勘案し検討していく。

### 未来への投資について

#### (保育士の確保について)

#### 問

保育士配置基準改正が閣議決定され、公・民間問わず、早急に体制を整えて実施すべきだが、体制構築のスケジュールはどうか。また、保育士確保と処遇改善や、ケアが必要な子どもの受入れの観点から、公立の保育施設の確保、正規職員での保育士確保が必要ではないか。

#### 答

公立園では、国の改正に基づく職員体制を速やかに構築するよう努める。民間園にも速やかに周知や働きかけを行い、適切に職員を配置していただくよう努める。また、本市では、民間主導により必要な保育の受け皿を確保し、民間園が行う人材確保や質の向上に向けた取組に対し、様々な支援を行っている。今後も、民間園の取組を後押しし、市全体で受入体制を確保していくため、新たな公立保育施設の設置や保育士の正規職員の採用を行う予定はない。



## 大阪維新の会

### 守口市議会議員団

梅村 正明 坂元 正幸  
 山本 もちかた 山口 たくや  
 山口 真由美 武田 賢一



(質問者)  
 たけだ けんいち  
 武田 賢一 議員

#### 不登校対策について

**問** これからますます教育行政が重要になり、市民も期待しているところだが、環境の変化でどうしても不登校になってしまふ児童生徒はおり、そういった子どもを取り巻く課題にどう向き合い、どう取り組むのか。

**答** 不登校は早期対応により長期化を防ぐことが重要であり、児童生徒を取り巻く環境的な要因や不登校の理由を的確に見極める必要があり、府の事業の活用と合わせて、全ての学校に外部の専門家を配置し、早期から支援を受けられる環境を整備していく。また、不登校の児童生徒が学びにアクセスできるよう、校内教育支援セ

ンターなどでの支援やオンライン授業などにより、誰一人取り残されない学びの保障に取り組んでいく。



#### 「学生フレンド」の活用について

**問** 大学生による学生フレンドが不登校の子どもたちを支援し効果が上がっているが、どのように登録者を増やしたのか。また、学生フレンドをさらに増やし、その力を活用できれば、子ども達の支援につながると考えるがどうか。

**答** 不登校の児童が増加する一方で、希望する学校へ学生フレンドを速やかに派遣できていなかったことから、多くの大学を訪問し、学生への登録の呼びかけをお願いした。その際、学生が大きく成長し、大変意義のある貴重な経験になることを訴えたことが、多くの登録者の確保につながったと

たと考えている。学生は児童生徒と年齢が近く、教職員ではできないアプローチができることが大きなメリットであることから、今後も派遣に努めていく。

#### 今後の財政運営について

**問** 学校建設などのハード面の投資が多いと感じるが、優先順位はどのように考えているか。また、今後の財政運営はどのように考えているか。

**答** 守口市行政経営プランで位置付けた4つの主要な柱の中でも、「未来への投資促進」は魅力あるまちづくりを進めていく上での重点施策と考えている。令和6年度も、子育て支援・教育施策に重点的に取り組むことはもちろんのこと、4つの主要な柱に基づき、ハード・ソフト両面からまちづくりを進めていく。また、健全な財政の堅持は必須であることから、引き続き行財政改革を推進しつつ、施策の選択と集中を図りながら、安定的で持続可能な財政運営に努めていく。

**問** 豊秀松月線の整備を進める中で、文禄堤の本来の断面など、市の歴史的資源や景観をどのように残し、発信するのか。

**答** 豊秀松月線の整備を進めるにあたり、文禄堤との景観の調和を図ることができるよう、その歴史性に配慮し、歴史的な趣きを感じられる整備を行う予定としている。今後とも、文禄堤が本市の貴重な歴史・文化的資源として、後世まで継承が図られるような整備を行うとともに、特色ある魅力的な景観としての効果的な発信に努めていく。

#### 大阪・関西万博無料招待について

**問** 本市の子どもたちに大阪・関西万博に行つて、どう感じてほしいか。

**答** 将来を担う守口の子どもたちが会場を訪れ、世界各国の文化に触れたり、最先端の未来社会を体感したりすることで、それぞれに、様々なことを感じ、将来の夢や希望を大きく膨らませるきっかけになることを強く願っている。



## 守口市議会公明党

松本 満義 西尾 博道  
工藤 百合子 福本 健一  
寺嶋 美和 小鍛冶 宗親  
西田 久美



(質問者)  
にしだ くみ 議員  
西田 久美

### 適正配置と少数精鋭組織の構築について

#### 構築について

**問** 市政運営方針において民間委託などをさらに進めるとしたが、民間委託も最終的な責任は市にあり、業務のチエックなどに対応できるノウハウが求められる。どのように職員を育てるのか。また、専門知識を有する再任用職員の配置も大切な視点と考えるがどうか。

**答** 民間事業者の指導監督に必要な専門的知識や経験を培い、引き続き適切に業務を遂行できるように、職員の育成に努めていく。また、再任用職員は、専門性などを踏まえ、組織として最適な部署を勘案し配置していく。

### 教育環境の充実

#### 本のまち守口について

**問** 学校図書館の環境整備を行うとのことだが、専任司書が配置されなかったことは残念である。せめてモデル校では、専任司書を配置し実施してもらいたいがどうか。また、子どもたちの読書習慣、学習習慣の定着のため、市内各地に図書・学習スペースを整えるべきと考えるがどうか。

**答** 国が示す配置方針を念頭に、引き続き学校司書の安定的な配置に向け努力する。また、学習スペースは二階ズの高さを認識しており、既存施設を含め充実確保に取り組んでいく。また、現在、コミュニティセンターなどで書籍の取り寄せや返却が可能となっており、ハード面ではなく、より本に親しむことができる環境づくりに引き続き取り組む。



### 健康寿命の延伸について

**問** 介護保険料の大幅な増額が見込まれるが、健康維持の取組が給付費の適正化や適切な保険料に繋がることと理解してもらえよう、丁寧な説明に取り組んでもらいたいがどうか。また、一定期間、介護保険を使っていない高齢者に、市内で使える商品券などを贈ってはどうか。

**答** 介護保険制度について正しく理解していただくため、あらゆる媒体を活用し周知啓発を行い、出前講座なども積極的に開催していく。市独自の金銭給付は考えていないが、介護予防に対する意識の向上が図られる施策を引き続き検討していく。

### 防犯灯のあり方について

**問** 市が一括でリース契約を行って3月末に終了するが、その後も現行の制度が続くのか。また、防犯灯は、現在、町会が電気代を支払い、一部を市が補助しているが、町会加入率が低くないか、安心安全なまちづくりの観点から、町会に頼る今の仕組みを見直し、平等で安定した仕組みを検討すべきと考えるがどうか。

**答** 防犯灯については、地域の自主的な防犯活動の推進のため設置

費用や電灯料の一部を補助している。令和7年3月末のリース契約期間終了後のあり方については、現在検討を重ねており、地域で主体的に設置されてきた経緯も踏まえ、早期に方針を決定していく。

### 避難所運営について

**問** 国の「防災・復興ガイドライン」では、女性の視点からの避難所運営が必要とされ、女性職員の配置なども大切としている。このガイドラインに沿った避難所運営を行ってもらいたいがどうか。

**答** 指定避難所は、職員3名のうち、少なくとも1名を女性職員としている。避難所開設が長期にわたる場合、避難者に運営を担っていただくが、その際も自主運営組織に必ず女性を含めるよう、平時から地域にお願いしている。今後とも、女性にも配慮した避難所運営に努めていく。



自由民主党

守口市議会議員団

水原 慶明 池嶋 一夫



(質問者)  
みずはら よしあき  
水原 慶明 議員

将来の行財政運営に関する

基本的なお考えについて

**問** 中長期の財政運営をどのように見通しているか。また、人口減少・少子高齢化も踏まえ、見解はどうか。

**答** 安定した市政運営には、中長期的な視点で人口減少・少子高齢化に対応することが重要であり、これまで、子育て支援や教育環境の充実などの施策で定住促進を図っている。また、中長期にわたり、急激な景気の悪化や災害などの不測の事態に対応できる財政運営の確立が重要であることから、今後も、行財政改革のさらなる推進により、財政の健全性を確保していく。

守口市行政経営プランについて

**問** プランに基づき選択と集中を計画的に進め、行財政基盤を強化する方針は支持するが、市全体では利用率が低い事業であっても、コミュニティバスなど特定の地域、世代等の方が健康で自分らしい生活を営むために必要な事業は廃止・縮小を見直し、または代替手段の確保を廃止・縮小と同時に、生活に及ぼす影響を可能な限り少なくするべきではないか。

**答** プランに掲げる新たな政策創造の実現に、より積極的に取り組むため、施策の選択と集中を図り、財政規律を確保していく必要がある。行政経営の取組を示し、公共施設や事業の廃止も含めた見直しを行うとしている。市民の皆さんには負担をおかけする部分もあるが、今後も改革を進める一方で、新たな政策創造も行い、いつまでも住み続けたいまちの実現に取り組んでいく。

地域包括ケアシステムの深化について

**問** 介護予防の取組だけで持続可能な地域包括ケアシステムの構築、深化の実現は困難であり、介護人材の不足に有効な手を打たない限り、いずれは破綻するのではと懸念する。少子高齢化・人口減少が進む中、介護

保険事業を本市単独で運営するにあたり、具体的な方針や対策はどうか。また、介護人材の確保に向けた施策の検討状況はどうか。

**答** 令和6年度から本市単独で介護保険事業を実施していくにあたり、高齢者の自立した日常生活支援や介護予防などの取組が非常に重要と考えている。今後は、関係機関との連携を強化し、高齢者の自立支援と重度化防止に取り組んでいく。また、介護人材の不足への対応については、今後も、府や介護サービス事業所と課題を共有し、有効な方策の検討を深めていく。



防災対策の点検強化について

**問** 防災力の強化に重要なことは、これまでの災害から学び、その教訓を活かすことである。ソフト、ハード両面で本市の防災対策の再点検を行

い、能登半島地震のような災害が生じた時に市民の安全を守ることができると詳細に検証し、必要に応じ見直すべきと考えるがどうか。

**答** 本市では、これまでから、密集市街地における災害発生時の危険性の解消に取り組み、地震に伴う火災への機動的な対応等を可能とするため、全市域での消防団の分団設置を進めている。一方、自助、共助の観点から、市民自らの備えも重要であり、日頃から自主防災組織の活動に対する支援や地域の避難訓練の場などでの周知も行ってきている。先の能登半島地震では、平時から計画的に防災対策を進めることの重要性を改めて感じたところであり、市民の安全・安心の確保に向け、再点検や見直しを行い、さらなる防災対策の充実に取り組んでいく。



## 守口未来会議

江端 将哲 福西 寿光  
服部 浩之 高島 賢  
井内 昌幸



(質問者)  
はっとり ひろゆき  
服部 浩之 議員

### 災害時の断水状況下における

#### 給水対策について

**問** 大規模な災害により断水が起こった場合の給水体制について、給水拠点や供給量などの情報をあらかじめ市民に知ってもらうため、どのように工夫するのか。



**答** 災害時の応急給水拠点は、市内をブロック分けし、水道局など3箇所のほか、災害状況に応じて決定し、速やかに周知している。また、給水に関する情報は、市危機管理室と連携し、市広報誌や防災訓練の場などでの周知に努めていく。

#### 地域公共交通の充実について

**問** 市政運営方針の柱に「健康寿命の延伸」と「安全安心のまちづくり」があるが、愛のみのり号が令和6年度末で廃止になり、移動手段の不足は否めない。高齢者などが利用しやすい公共交通の構築は必須であり喫緊の課題と考えるがどうか。

**答** 本市では、一部のバス路線が廃止されたものの、交通便利性は依然として非常に高いと認識している。なお、今後を見据え、新たなモビリティの導入可能性や、その構築については、国の動向等を注視しつつ、引き続き検討していく。

#### 下島公園の今後について

**問** 下島小学校と八雲小学校の統合計画の中で、統合校に下島公園の敷地も併合されると聞かすが、下島公園に代わる公園の今後のスケジュールや進捗状況はどうか。

**答** 代替公園は、現在の八雲中学校用地を活用する計画案で手続を進めている。令和6年度は、八雲中学校区における義務教育学校の建設に向け、下島小学校及び下島公園の解体に着手し、高規格堤防と新たな学校施設の完成後、公園整備を実施する予定としている。



#### 豊秀松月線拡幅後の沿道の魅力創造について

**問** 豊秀松月線の供用開始後には、賑わいづくりなどに道路を活用する歩行者利便増進道路の指定に向けた協議を進めるとしている。ただ道を広くしても単なる広い道に過ぎず、賑わいづくりなどに道路を活用するためには、人や業者を呼び込む工夫や、景観形成に目を向ける必要があるが、今後どのように魅力的な沿道を構築するのか。

**答** 豊秀松月線については、歩行者利便増進道路制度の導入を見据え、社会実験「守口さんぽ」に参画いただいた沿道の事業者を中心とする協議会の設立を見込んでおり、沿道の活用により、賑わいの創出が図られるよう、協議会との連携を深め、活用のルールづくりなどに取り組んでいく。

#### 学校図書館のさらなる改善について

**問** 学校図書は、流行の図書などではなく、そこで触れなければ触れる機会を失ってしまうような本へと導くよう意識すべきではないか。また、内装や展示の工夫だけでなく、文学者や学者などによる講演など、子ども達を新しい世界へと導く工夫をしてはどうか。

**答** 本市では、児童生徒の読書習慣に課題が見られることから、令和6年度に小中学校各1校をモデル校とし、居心地がよく、いつでも気軽に利用しやすくなる学校図書館をめざし、環境を整備する。図書については、今後も、国のガイドラインを踏まえ、さまざまな分野をバランスよく配置し、児童生徒や学校の状況に応じた蔵書構成となるよう選定していく。また、各校では、作家による出前授業などを行っており、今後も読書習慣の定着に向けて取り組んでいく。

## 5 ページから9 ページに掲載していない質問項目の一覧

## 日本共産党守口市議員団 (寺本 けんた)

◎財政状況について ◎市政運営に臨む基本姿勢について ◎健康寿命の延伸について ◎安心安全のまちづくりについて ◎魅力あふれるまちづくりについて ◎国民健康保険特別会計について

## 守口市議会公明党 (西田 久美)

◎こども家庭センターの体制について ◎公立こども園の民間移管について ◎中学校部活動の地域移行について ◎高齢者の外出支援について ◎転入者への自治会加入促進チラシの配布について ◎DXの推進に伴うデジタル・デバイド対策について ◎大阪・関西万博子ども無料招待事業について ◎避難者名簿デジタル管理システムの導入について ◎南海トラフ地震での淀川氾濫を想定した防災対策について

## 守口未来会議 (服部 浩之)

◎防災のデジタル化について ◎万博について ◎若い世代の就労促進と、守口で働き・暮らすことをアピールすることについて ◎保育士の継続的確保について ◎市長のめざす「書かない窓口」の拡大について ◎オンライン手続きの対象の拡充について ◎庁舎内業務で使用する各課のPCのインターネット環境について ◎少数精鋭組織について

## お知らせ

## ○本会議録画配信について

本会議の様子は、本会議終了後1週間程度で市議会ホームページに録画映像を配信しますので、パソコンやスマートフォンからも視聴が可能です。

(配信期間は会議録ができるまで)



## ○議会傍聴について

本会議や委員会は、誰でも傍聴することができます。市議会の活動を知る良い機会になりますので、ぜひ一度、傍聴にお越しください。



議場傍聴席 (一般席)



委員会室傍聴席

本会議の傍聴 (場所: 別館2階)

- ・受付時間: 開会予定時刻の1時間前から30分前まで
- ・受付場所: 議場傍聴席側入口 (別館2階)
- ・定員: 一般席 36人  
(定員を超えた場合は抽選)  
車いす席 5人  
親子席 3人  
(先着順)

委員会の傍聴 (場所: 本館9階)

- ・受付時間: 開会予定時刻の1時間前から30分前まで
- ・受付場所: 議会事務局 (本館9階)
- ・定員: 議会運営委員会室 10人  
委員会室 20人  
(定員を超えた場合は抽選)

議員別採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対

事 件 号	事 件 名	結 果	公 明				維 新				共 産		未 来			自 民								
			工藤百合子	福本健一	寺嶋美和	小鍛冶宗親	西田久美	松本満義	西尾博道	山本もろかた	山口たかや	梅村正明	坂元正幸	山口真由美	武田賢一	由井龍郎	寺本けんた	服部浩之	高島賢	井内昌幸	福西寿光	江端将哲	水原慶明	池嶋一夫
選任同意第1号	教育委員会の任命について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	守口市議会委員会条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	専決処分の報告について	満場一致承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	市道道路の廃止について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	市道道路の認定について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	守口市奨学資金条例に基づく貸付金に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	守口市水道条例に基づく水道料金等に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	守口市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	守口市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	守口市介護給付費準備基金条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	守口市手数料条例の一部を改正する条例案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	守口市手数料条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	守口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和5年度守口市一般会計補正予算(第9号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和5年度守口市特別会計介護保険事業補正予算(第4号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和5年度守口市水道事業会計補正予算(第1号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和5年度守口市下水道事業会計補正予算(第4号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	守口市市税条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	取立金請求事件に係る訴えの提起について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	令和5年度守口市一般会計補正予算(第10号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和5年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算(第4号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	令和5年度守口市下水道事業会計補正予算(第5号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	守口市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	守口市消費生活センター相談業務委託事業者プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	守口市介護保険施設等整備事業者プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	守口市地域包括支援センター業務委託事業者プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	守口市立児童発達支援センター指定管理者選定委員会条例案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	守口市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	守口市職員等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	守口市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	守口市手数料条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	守口市立わかさ・わかすぎ園条例の一部を改正する条例案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	守口市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	守口市介護保険条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長につき採決に加わらない

※12ページに続く

定例会の概要

代表質問等

採決結果

